# □□□□□□□□

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

□□□□□□□□□□□□□□□□□

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

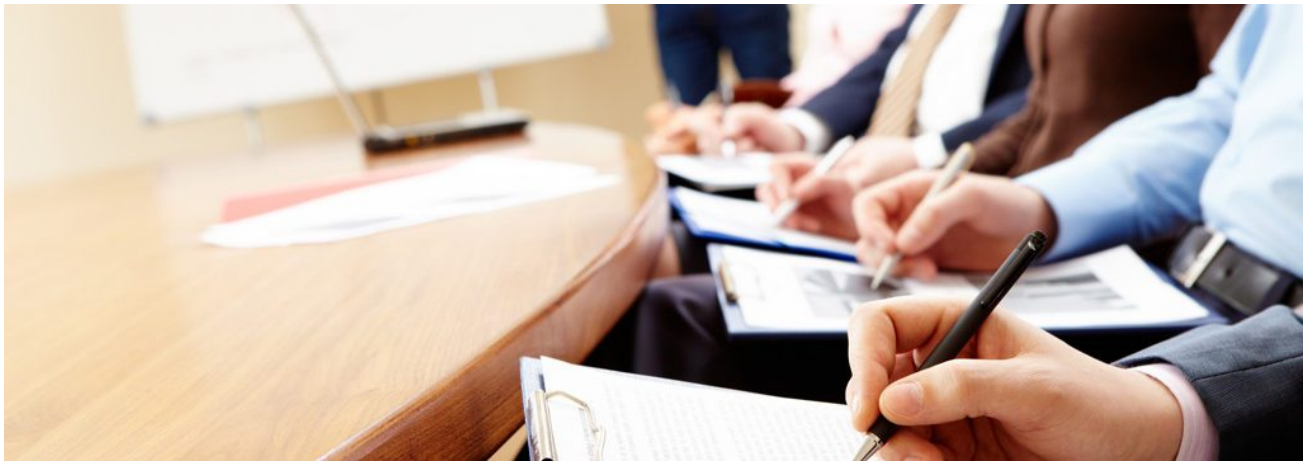
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

□□□□□□□□□□□□□□□□□□

□□□□□□□□□□□□□□

□□□□□□□□□□



---

# 10/26(□)□□□□□□□□□□□□□□□□□□

◆□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□←□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□B1-b□□□□□

◆□□□□□□□□□□□□□

◆□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

# ジョン・クリステンセン氏来日記念講演

# パナマ文書問題～不平等社会の克服に向けて、国際的な税逃れの実態と対策を考える

パナマ文書が流出し、世界の富裕層や大企業などが、パナマなどのタックス・ヘイブン（租税回避地）を利用して租税逃れや財産隠しをしている実態の一部が暴露されました。

日本国内では、財源がないことを理由に、医療、介護、年金、生活保護等幅広い分野で社会保障の削減が進められています。

タックス・ヘイブンを利用できる一部の富裕層等には巨額な税逃れの抜け道を残し、庶民に対しては厳しく課税しつつ社会保障は削減するとなれば、格差と貧困は、これまで以上に拡大するばかりです。

当連合会は、社会保障の削減が進み、所得再分配機能が弱まる中で、生存権の保障が脅かされている「不平等社会」の克服が喫緊の課題であるとし、その対策を求めてきたところです。

今回、タックス・ヘイブン問題に先駆的に取り組んできた国際的な市民団体「タックス・ジャスティス・ネットワーク」代表のジョン・クリステンセン氏がイギリスから来日されるのを機に、不平等社会の克服に向けて、国際的な税逃れの実態と対策について、みなさんと一緒に考えたいと思います。多くの方のご参加をお待ちしています。

JFBA 日本弁護士連合会

記念講演

## 「パナマ文書問題～国際的な税逃れの実態と対策」

## ジョン・クリステン氏（タックス・ジャスティス・ネットワーク代表）

（日本語通訳あり）

＊タックス・ジャスティス・ネットワークとは

租税を回避するタックス・ヘイブンの監視をするため、専門家、リサーチャー、ジャーナリスト、様々な市民団体等との世界的なネットワークを持ち、公正な租税措置を世界に広めるための継続的な取組をしている国際的な市民団体

タックス・ヘイブン問題の第一人者
ジョン・クリステンセン氏

**参加費・事前申込不要**

**2016年10月26日（水）**

**18:30～ 20:30**

**弁護士会館2階講堂「クレオ」BC**

アクセス（交通案内）
地下鉄丸ノ内線 霞ヶ関駅（B1-b出口）から徒歩1分
地下鉄日比谷線 霞ヶ関駅（B1-b出口）から徒歩1分
地下鉄千代田線 霞ヶ関駅（B1-b出口）から徒歩1分
地下鉄有楽町線 桜田門駅（5番出口）から徒歩8分
地下鉄日比谷線 日比谷駅（A14、A10出口）から徒歩10分
地下鉄千代田線 日比谷駅（A14、A10出口）から徒歩10分
都営三田線 日比谷駅（A14、A10出口）から徒歩10分

※当連合会では，本シンポジウムの内容を記録し，また，成果普及に利用するため，会場での写真・映像撮影及び録音を行っております。撮影した写真・映像及び録音した内容は，当連合会の会員向けの書籍のほか，当連合会のホームページ，パンフレット，一般向けの書籍等にも使用させていただくことがあります。また，報道機関による取材が行われる場合，撮影された映像・画像はテレビ，新聞等の各種媒体において利用されることがあります。撮影をされたくない方は，当日，担当者にお申し出ください。

主催：日本弁護士連合会　お問い合わせ：日本弁護士連合会人権部人権第一課　TEL03-3580-9857

□□□□□□□□⇒□□□□□□□□

# 10/23(□)□□□

埼玉奨学金問題ネットワーク設立3周年記念シンポジウム

# これで解決！奨学金問題

2016年
## 10/23(日)
13:30〜16:30 (開場13:00)

参加費無料　事前申込不要

**会　場**

市民会館うらわ603・605

さいたま市浦和区仲町2−10−22

**主催**　埼玉奨学金問題ネットワーク

**後援**　奨学金問題対策全国会議、
一般社団法人埼玉県労働者福祉協議会


**お問合せ先**

〒330−0064　さいたま市浦和区岸町7−12−1　東和ビル4階
埼玉総合法律事務所内　TEL 048−862−0800　FAX 048−866−0425
埼玉奨学金問題ネットワーク　事務局長　弁護士　鴨田譲
公式ホームページ　http://saitama.syoagkukin.net/


## プログラム

### ●基調講演

奨学金問題対策全国会議事務局長
弁護士　岩重佳治氏

1997年弁護士登録、東京市民法律事務所入所。東京弁護士会所属。

主な活動
日弁連貧困問題対策本部（女性と子どもの貧困部会）委員など

著　作
「日弁連子どもの貧困レポート」日本弁護士連合会編（明石書店）（共著）など

### ●基調報告

埼玉奨学金問題ネットワーク代表
聖学院大学教授　柴田武男氏

1952年東京生まれ。東京大学大学院経済学研究科第二種博士課程満期退学。

専　門　金融市場論

近著論文
「構造改革路線と奨学金制度の変容（上）（下）：日本育英会から日本学生支援機構へ」、
「聖学院大学論叢」第28巻 第1号2015/10・第2号2016/3）

### ●取組報告

県立高校教諭　仲野研氏　NPO法人POSSE　岩橋誠氏

### ●当事者発言


DESIGNED BY MIXPIX

□□□□□□□□⇒10/23(□)□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

---

# □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

# □□□□

# 安保法制の発動許すな！
# 入間基地拡張ストップ！
# 緑の森を守ろう！
# 11.20 埼玉県集会

9月29日に施行された安保関連法制（戦争法）のもとで、埼玉県内にある米軍基地・自衛隊基地が大きく変わろうとしています。

とくに航空自衛隊入間基地に隣接する留保地には、緑の森を削って、自衛隊病院や災害対処拠点が建設されようとしています。自衛隊病院は、海外での戦闘やり患による重篤な患者の後送病院であり、災害対処拠点も自衛隊員や物資の集積拠点です。これらは事実上、基地の拡張・機能の強化であり、海外での戦争拠点化につながりかねないものです。

埼玉県内にある基地が、「専守防衛」の枠を超えて、海外での戦争のための拠点化されることを見過ごすことはできません。

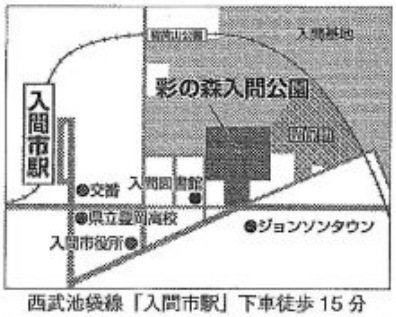
11月20日、「安保法制の発動許すな！入間基地拡張ストップ！緑の森を守ろう！」を掲げて、集会を開催いたします。

## 11月20日(日)

12：00 開場
13：30 開会
14：30分終了（予定）

午後1時～オープニング文化行事、集会終了後、「入間市」駅までパレード

## 埼玉県営彩の森入間公園
## 多目的広場（地図参照）




西武池袋線「入間市駅」下車徒歩15分

**集会参加のみなさまへ**

●交通機関
西武池袋線「入間市」駅下車徒歩15分
公園内の駐車場は利用できません。電車や公共交通機関などをご利用ください。

主催　安保法制の先取り許すな!入間基地拡張ストップ!
緑の森を守ろう!11.20埼玉県集会実行委員会
電話　048-711-4434

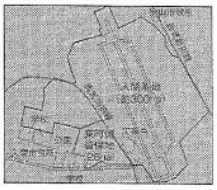

協力　基地周辺の安全を考える集い実行委員会
入間基地拡張ストップ！市民の会

# 自衛隊病院、災害対処拠点、感染症対策強化で
# 埼玉は海外での戦争の拠点に…!?

## 「戦争する国」づくりと一体の基地の拡張には反対です！

入間市、狭山市にまたがる航空自衛隊入間基地は、航空自衛隊最大の輸送拠点です。毎日のように同基地所属のC1輸送機やT4ジェット練習機などが離発着訓練などを繰り返し、周辺住民は騒音被害に苦しみ、墜落や落下事故の危険にさらされています。

そのうえいま、基地に隣接する留保地（米軍基地跡地）に、自衛隊病院や災害対処拠点の建設が計画されています。戦争法（安保法制）を先取りする基地の拡張・強化につながるもので、見過ごすことはできません。



### 自衛隊病院は海外での負傷兵を想定…？

2015年度の防衛予算の資料には、下図のようなイラストがありました。これは、果たして国内で起こる事態なのでしょうか…？

戦争法のもと、海外に派遣された自衛隊が、戦闘行為と一体のものと見まがう任務をも遂行する。そうなれば、「殺し、殺される」リスクも飛躍的に高まります。

自衛隊病院の建設は、自衛隊員が、海外で戦闘で傷つき倒れることを想定したものといえます。

### 災害対処拠点では各種訓練・演習もおこなう…？

災害対処拠点は、「空いているときは地元に開放する」といわれています。が、実際には海外派遣を含むすべての自衛隊派遣部隊の集合・編成および部隊演習の場所として使われるもの。「平時」には自衛隊が各種訓練のために使い、「災害時」には1個師団（6～8000人）が野営することを想定しています。市民の利用はあっても、きわめて限定的です。

### 感染症対策強化は海外展開と不可分…？

2016年度の防衛予算ではエボラ出血熱など「感染症対処能力の向上」が書かれています。防衛医大でおこなうとしています。海外に派遣された自衛隊員が、得体の知れないウイルスに感染したり、未知の病に冒されたりすることを想定したものといえます。自衛隊の海外展開と密接不可分なものと言わざるをえません。戦時中、満州（中国東北部）で防疫給水活動をおこなった731部隊を想起させるものです。

安保法制の発動許すな！入間基地拡張ストップ！緑の森を守ろう！ 11.20 埼玉県集会実行委員会
〒330-0063 さいたま市浦和区高砂 2-3-10 黒澤ビル3階 埼玉県平和委員会内 電話・FAX048-711-4434

---

□□□□□□□

---

# □□□□□□□□□□□□□

□□□□□□□□□□□□

□□□

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□2□□
□□□□□□□□□□□□□1□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□1□□

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

---

# 10/29 □□□□□□□□ □□□□□□□3,000□□□□□□□□□□□□□□□□ □□□□□□□□□□□□

”□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□”

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

## □□□□□□□□□

◆□□□2016□10□29□□□□13:00□16□30□12:30□□□□□

◆□□□□□□□□□ □□□□□□□←□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□-□-□□□■ JR□□□□□□□□□□□3□□

◆□□□□1000□
□□□□□□□□□□□□□□□□

□□□□□□□□□□□□→□□□□

□□□□□□□□□

□□□□□□□□□□□□

# 「財源がない」は本当なのか?

## 3,000兆円も眠るタックス・ヘイブンから格差社会、税制を考える

**なんと!**
**タックス・ヘイブン問題の世界の第一人者「タックス・ジャスティス・ネットワーク」の代表が、イギリスから緊急来日!!**

グローバリゼーションの影で過酷さを増す世界の貧困と格差。その解消のためには世界中の富を再配分すべきであると言われています。

他方、先般、パナマ文書により、世界の元首や大企業などがタックス・ヘイブンを利用した税逃れを行っている実態が暴露されました。この文書には約400の日本の企業や個人の情報も含まれています。一部の大企業や富裕層等が課税を逃れ、その穴埋めを市民が負うという不公正な税のあり方は是正されなければなりません。

本集会では、この問題の最先端の情報を収集し、活動している国際組織であるタックス・ジャスティス・ネットワークの代表者のジョン・クリステンセン氏と、シニア・アドバイザーのクリシェン・メータ氏をお招きして、「税の公正(タックス・ジャスティス)」に関する基調講演と、さらに、この問題に関する課題と提言等のご報告をいただきます。多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

タックス・ジャスティス・ネットワーク代表
ジョン・クリステンセン氏

タックス・ジャスティス・ネットワーク、シニア・アドバイザー
クリシェン・メータ氏

### プログラム

**ミニ講演**

**タックス・ヘイブンを追及する市民運動が、なぜ今必要か?**

雨宮 処凛氏 (作家、社会運動家、公正な税制を求める市民連絡会共同代表)

**基調講演**

**税の公正(タックス・ジャスティス)とは**

ジョン・クリステンセン氏
(タックス・ジャスティス・ネットワーク代表)

**報告**

**タックス・ヘイブン対策の課題と提言**

ジョン・クリステンセン氏
クリシェン・メータ氏
(タックス・ジャスティス・ネットワーク、シニア・アドバイザー)

**総括** 合田 寛氏 (公益財団法人政治経済研究所理事)

**ミニ講演**

**市民運動と国際連帯の必要性**

宇都宮 健児氏
(弁護士、元日弁連会長、公正な税制を求める市民連絡会共同代表)

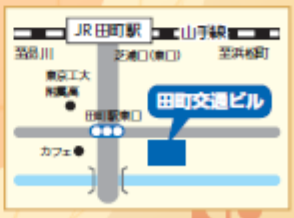
### 日時

2016年
**10/29(土)**
**13:00〜16:30**
(12:30受付開始)

資料代:1,000円
※お支払いが難しい方は入場時にお声をおかけください。
無料で資料をお渡しします。

### 会場

**田町交通ビル 6階ホール**
港区芝浦3-2-22
■ JR田町駅「芝浦口」徒歩3分




公正な税制を求める市民連絡会　事務局連絡先　弁護士/猪股 正　〒330-0064 埼玉県さいたま市浦和区岸町7-12-1　東和ビル4階
埼玉総合法律事務所　TEL.048(862)0355　FAX.048(866)0425

MAXPIX

# □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

# 出演者募集！

1996年　埼玉憲法ミュージカル「I LOVE 憲法」Vol.4『わが町わが島 - 仮の町仮の島 -』

1993 年に埼玉で産声を上げた憲法ミュージカル。
2002 年までの 10 年間で 10 作品を上演し、
1000 人の一般市民が舞台に立ちました。
バトンは繋がり 2007 年。今度は東京多摩地区で芽吹き 3 作品を上演。

この 2 つの地域が手を繋ぎ、2007 年に沖縄をテーマに上演された
『キジムナー』を再演する事になりました。
あなたも参加しませんか？

## キジムナー

Kijmuna

作：田中 暢 ／ 脚本・演出：佐竹 啓之 ／ 振付・演出：石橋寿恵子 ／ 音楽：Matsunobu

# 市民100人でつむぐミュージカル

2007年　LIVE！憲法ミュージカル in さんたま『キジムナー』　写真：[illegible]達也

## 公演日/2017年5月

20日（土）埼玉会館 大ホール（さいたま市）　夜1回公演
21日（日）埼玉会館 大ホール　昼1回公演
27日（土）たましん RISURU ホール 大ホール（立川市）昼夜2回公演

主催　埼玉 × 三多摩憲法ミュージカル実行委員会
お問い合わせ先　TEL 050-3701-2017　FAX 04-2998-5120
URL　http://www.cueofa.com/kenpoumusical/
E-mail　2017kpmusical@gmail.com

後援：立川市 / 立川市教育委員会 / 埼玉弁護士会 / テレ玉 / 埼玉新聞社 / 毎日新聞さいたま支局
東京新聞さいたま支局 / 東京新聞立川支局 / 朝日新聞さいたま総局 / 朝日新聞立川支局

## オーディション

※詳細は応募者に後日お知らせします

2016年12月4日(日)

**応募資格**
国籍・性別・経験不問
全公演に参加
埼玉・三多摩両地域の練習に参加
6歳以上（小学生以下は保護者同伴）
出演参加費 10,000 円を納入する

**練習日程**
2017年1月～5月（1月中は日曜のみ）
以降、土・日・祝の練習（合宿あり）

1993□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

2002□□□□10□□□10□□□□□□□□
1000□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□2007□□□□□□□□□□□□□□□□3□□□□□□□

□□2□□□□□□□□□□□□2007□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

# □□□□□□□□□□□□□□

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

□□□□□□□□□□□□□

□□□□□□×□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□TEL□050-3701-2017□FAX□04-2998-5120
E-mail□2017kpmusical@gmail.com

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□(PDF)

---

# □’□□□□□□□□

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□